

戦争の跡身近な所に

須磨区版「平和マップ」完成

防空ごうなど
26カ所紹介

地域の戦争を物語る場所を示した「平和マップ」の須磨区版が完成した。元小学校教員の小城智子さん(62)＝長田区＝が作成。「東部」と「西部」の2冊に分け、防空ごうや慰霊碑など第二次大戦の惨禍を伝える26カ所を紹介した。

小城さんは教員時代に平和学習に力を入れており、子どもらが戦争を実感できるように退職後の2012年4月からマップ制作を始めた。すでに東灘、中央、兵庫、長田の各区版が出来上がっている。



した浄徳寺(北町)境内の木などを、地図に写真付きで掲載。広島、長崎への原爆投下の訓練として落とされた模擬原爆については、若木町付近とされる投下地点を載せた。小城さんは「身近な

平和マップの須磨区版を作った小城智子さん＝神戸学生青年センター

所に戦争の跡があることを知ってほしい」。A3判。1部250円。2千部発行。問い合わせは神戸学生青年セン

ター078・851・2760

(斉藤正志)

神戸新聞 2014.4.9